AREC･Fii プラザ　第１回産学交流ラウンジ

職場の安全と個人保護具

本テーマにご関心のある皆様にご参加を頂き、講師とのディスカッションを通じ、成果を生み出せるような会を目指しています。

初めに講師の講義があり、その後軽食・飲物を取りながら講師との意見交換などを行います。

■日　時：平成 30 年 6 月 28 日（木）　16:30～18:30
■会　場：AREC［上田市産学官連携支援施設］4 階
■対　象：経営者、役員、人事総務部門、職場の安全管理を担当する部門の皆様
■定　員：20 名程度
■参加費：無料
■講　師：信州大学繊維学部　准教授　若月 薫 先生
■主　催：（一財）浅間リサーチエクステンションセンター
　　東信州次世代産業振興協議会
■後　援：信州大学繊維学部

生産現場等には「安全第一」の看板・サインが表示されています。この標語の由来や狙いはさておき、労働者の安全を確保するツールの一つに個人保護具があります。その中でも身体の広い部位をカバーする防護服には様々なものがあり、皆さんの周りには、化学薬品から身を守る白衣から始まり、熱と炎、切創と突き刺し、化学・バイオハザード、電気作業、防寒具など、作業リスクに応じて使い分けられています。



これら防護服は防護性が最優先ですが、着心地・作業性も必要です。加えて耐久性や価格の問題、更にデザインなど様々な課題があります。

今回、講師には材料メーカーの防災部門や消防庁消防研究センターなどでの経験に基づき、熱と炎に対する防護服を中心に、防護服及び個人保護具全般に関するお話をいただきます。また、個人保護具（特に防護服）のＪＩＳ規格などや、防護服の選び方・着用時に気を付けて頂きたいことなどのお話を頂きます。

併せて、ご参加いただく企業の皆様が感じる個人保護具のイメージや今後のニーズをお持ちより下さい。講義と交流会における意見交換を通じて、個人保護具に関する見分を深めていただき、より安全・安心な作業につなげていただければと思います。

●お申込先　AREC･Fii プラザ事務局宛
TEL/0268-21-4377　FAX/0268-2-4382
Mail/　mousikomi@arecplaza.jp

第１回産学交流ラウンジ　参加申込書			
企業名			
電話番号		FAX 番号	
参加者名	所属・役職	メールアドレス	

※ご記入いただきました個人情報（社名、所属、役職、氏名、メールアドレス）は受付用名簿としてのみ使用し、他の用途には一切利用致しません。